多施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年10月16日

【研究課題名】

　成人院外心肺停止の搬送先病院ごとの生存予後・神経予後の差の検討

【研究期間】

本研究は、病院外心停止に関する調査実施（承認番号　H27中倫小第５５号）を

通して作成された日本救急医学会院外心停止レジストリ(JAAM-OHCA registry)データベースを元に解析を行います。

　解析は研究倫理審査委員会承認後より2019年3月末までを予定しております。

【研究対象】

救急隊が蘇生処置を実施し、当院に搬送された院外心停止を呈した患者さんです。診療所内で発生した症例は含むが、他病院内で発生し、転院となった症例は含みません。

【研究目的・意義】

　これまで日本の院外心停止(OHCA)のウツタインデータを用いた、地域ごと、県ごとの予後の差を示した先行研究は行なわれていますが、その原因はいまだ不明です。また、搬送先病院間においてOHCAの予後に差があるかどうは明らかではありません。JAAM-OHCA registryでは搬送先病院の情報が治療に到るまで詳細に記録されており、このOHCAにおける予後の地域格差に相関する因子を明らかにできる可能性があります。今回、各病院間の予後を検討し、病院因子が成人OHCAにおける予後に与える影響を調査します。

【研究方法】

JAAM-OHCAレジストリ(前向きコホート)を用いた横断研究です。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

データベースから下記情報を抽出し、解析します。既存のデータベースの使用のみですので、患者様から直接採取された試料を使用する、もしくは侵襲的な処置を行うといったことはありません。

年齢、性別、心停止要因、目撃者、初期波形、バイスタンダーCPR、AED除細動、CPR口頭指示、救急隊のアドレナリン静注、救急隊の高度気道確保、救急隊のAED除細動、覚知から救急隊CPR開始までの時間、救急隊CPR開始から病院収容までの時間、など

【外部への試料・情報の提供】

　データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

　【個人情報の取扱い】

この研究で得られた結果は、大学内や専門の学会、学術雑誌で発表されることがありますが、個人情報保護法と疫学研究に関する倫理指針に基づき、研究に利用させて頂く上で、個人情報は厳重に管理致します。患者さん個人に関する情報（氏名・年齢・連絡先など）が外部に公表されることは一切ありません。

【研究組織】

以下のホームページを参照下さい。

http://www.jaamohca-web.com/list/

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：救急科　担当者名：小山智士

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）

日本救急医学会院外心停止レジストリに関しては、以下の問い合わせフォームよりお願いいたします。

http://www.jaamohca-web.com/contact